

「あこがれ」と「思いやり」で つながる学校

札幌市立藻岩北小学校

学校だより 特別号

令和8年（2026年）9月17日

【学校HP】 <https://www16.sapporo-c.ed.jp/moiwakita-e/>

〒005-0802 札幌市南区川沿2条3丁目7番1号 TEL：011-571-3511 FAX：011-571-1629



令和8年度 全国学力・学習状況調査の結果及び考察

6年生を対象に、4月に実施された全国学力・学習状況調査（国語・算数の2教科）の結果概要をお知らせいたします。

1 教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

「今回の調査における課題」や「改善の方向」は、設問を細かく見た際に浮かび上がってきた課題について考察し、学校全体の課題として捉えていくものです。

【国語】

本校の概要

「言葉の特徴や使い方に関する事項」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「情報の使い方に関する事項」

△全国平均を上回っている。

「我が国の言語文化に関する事項」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「話すこと・聞くこと」

▼全国平均を下回っている。

「書くこと」

▼全国平均を下回っている。

「読むこと」

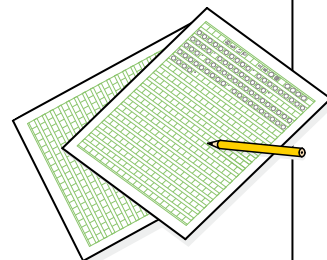
◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

今回の調査における課題

★資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。

★引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。

改善の方向



◎聞き手の興味・関心や情報量などを予想し、どのような情報を求めているかなどについて考えるなど、相手や目的を意識して表現する学習活動の充実。

◎引用する目的を明確にし、原文を正確に引用したり、引用した部分と自分の考えとの関係を明確にして、区別しながら書き表したりする学習活動の充実。

【算数】

本校の概要

「数と計算」

▼全国平均を下回っている。

「図形」

▼全国平均を下回っている。

「測定」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「変化と関係」

▼全国平均を下回っている。

「データの活用」

▼全国平均を下回っている。

今回の調査における課題

★整数と小数の減法の計算
をすること。

★直方体の箱の形を構成す
る面について理解するこ
と。

★基準量、比較量、割合の
関係が正しく表されてい
る図を選ぶことができる
こと。

★二次元の表から、条件に
合う数を読み取ることが
できること。

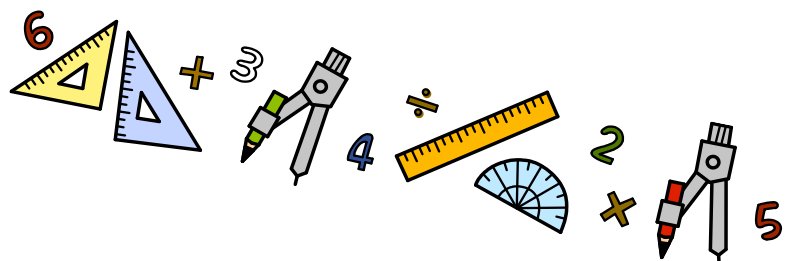
改善の方向

◎小数の加法及び減法の計算に
ついて、0.01のいくつ分と捉え
るなどして、整数と同じ原理・
手順で計算できることを理解
できるようにする学習活動の
充実。

◎図形の観察や構成・分解の活
動を通して、立体図形を構成
する要素について考察する学
習活動の充実。

◎日常生活の様々な問題場面に
おいて事象を数理的に捉え、
数量の関係に着目し、基準量、
比較量、割合の関係や異種の
二つの量の割合として捉えら
れる数量の関係について考察
する学習活動の充実。

◎目的に応じて、データを集めて
分類整理し、問題を解決するた
めに適切な表やグラフを選ん
で表現したり読み取ったりする
学習活動の充実。



【学習に関わって】

「国語の勉強は好き。」「国語の授業の内容はよく分かる。」
「英語の勉強は得意。」「英語の勉強は好き。」
と回答している児童の割合が全国平均より高い。その一方で、

「学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。」
という質問に対し、
「全くしない」「30分より少ない」
という回答の割合が全国平均より高い。また、

「PC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができると思う。」
「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表している。」
と回答している児童の割合が、全国平均より低い。

→・家庭学習も含め、自分で学習のめあてや方法を考え、学びを進める力の育成
・日常の授業における、情報を整理し、自分の考えを表現・交流する「課題探究的な学習」の充実
を学校として推進してまいります。

【「人間尊重の教育」に関わって】

「友達関係に満足している。」
「将来の夢や目標をもっている。」
と回答している児童の割合が、昨年度に引き続き全国平均より高い。

→毎日が充実し、前向きな気持ちで学校生活を送っている児童が多いことが本校のよさです。一人一人が自分のよさを認められ、安心して自分の考えを表現できる環境づくりを更に進め、「子ども一人一人が『自分が大切にされている』と実感できる学校づくり」を大切にしていまいります。

